

平成25年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



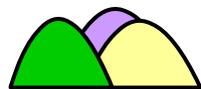
ヒメボタルを調べよう！



トンボたちを探そう！



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

平成25年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成25年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さまに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は、平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を自主開催して以来、モリアオガエル、ヒメボタル、トンボの特別観察会も加えて、四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として5回程度の催しを遂行しています。

平成25年度は、「夏のパークレンジャーを目指そう！」は開催を中止しましたが、特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」、「ヒメボタル夜間観察会」、特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」、2014年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」の4回のイベントを開催しました。

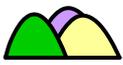
また、活動地域の「まちっ子の森」の景観整備を進めるとともに、隣接する近畿自然歩道を「六甲山頂・森と歴史の散歩道」として、一般市民が安全・快適に散策できるコースに補修・整備しています。恒例のイベントに参加した児童や家族を対象にした自然体験会も催し、「六甲山の森に親しむ」機会を提供しています。

「まちっ子の森」を含む「六甲山頂・森と歴史の散歩道」を、山麓市街地の家族の皆さんにご利用いただくために、「家族でぶらっと六甲散歩」のキャンペーンを打ち出しています。六甲山上に拓かれた絶好の散歩コースを多くの皆さまにご紹介していきます。

2014年2月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次	1 P
2. H25年度 特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」	2～6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
3. 夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」	7～11 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
4. H25年度 特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを調べよう！」	12～16 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
5. 2014年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」	17～21 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書	
6. あとがき・奥付	22 P



二つ池でモリアオガエルを調べよう!

平成25年6月16日(日) 10時00分~15時00分



初夏の六甲山の森で、静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しんでみませんか

まちっ子の森にいらっしゃい!

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

モリアオガエルの卵塊がいっぱい!

そこにはモリアオガエルがたくさん棲んでいます。池のそばの樹木にソフトボールの大きさの真っ白な卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。



モリアオガエルの卵塊

今年は何れくらい多いか、みんなで調べてみましょう。

神戸県民局と共催します

当会の「六甲山子どもパークレンジャー」の今年最初のプログラムで、兵庫県神戸県民局の委託を受けています。

スケジュール:

■ 10時00分 集合

・六甲山自然保護センター前
無料駐車場があります

■ 10時05分~10時30分

・「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」の説明

■ 10時35分~13時50分

・二つ池周辺に移動
・モリアオガエルの卵塊調査
・雑木林の観察(昼食を含む)
・カエルの観察

■ 14時00分~

・レクチャールームで・観察のまとめ

■ 15時00分 解散

持ち物: 弁当、水筒、雨具、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。

服装: 長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

※小雨決行、モリアオガエルが活動します。

荒天の場合は6月23日(日)に順延

募集定員: 30名(先着順)

募集対象: 小学3年生以上の学童、一般、
親子参加は5歳以上、

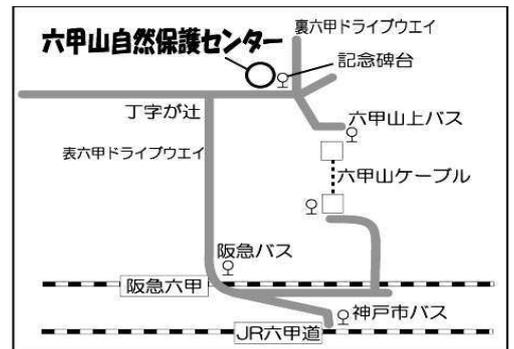
参加費: 500円(教材費実費)

集合場所: 県立六甲山自然保護センター

指導者: 久門田 充氏他、運営スタッフ



木に登っていくモリアオガエル



主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民局

(環境学習プログラム提案・委託)

問合せ先: 六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

お申し込みFAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月10日までお願いします。

ふりがな お名前①	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前②	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前③	() 歳、男・女。	小学校	年生)

ご住所 〒 _____

電話: () - _____ FAX: () - _____

Eメール _____

通信欄: _____

「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき：**平成25年6月16日(日) 10:00～15:00 小雨決行**

※中止の場合は**午前8時**までにご連絡します。予備日(6月23日)

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所：**兵庫県立六甲山自然保護センター前**

(TEL078-891-0616 開館は9:30～16:00)

集合時間：**10:00 (解散は同じ場所で15:00)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります)

受付：**9:40から** (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費：**1人500円**(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分のみにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出してください。

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの：軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

静かに観察：記念碑台から徒歩10分の「まっつ子の森」と名づけた雑木林にある池で、モリアオガエルを観察・調査します。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。池の中には入らず、カエルもつかまえません。

卵塊の調査：参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策：蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

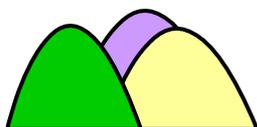
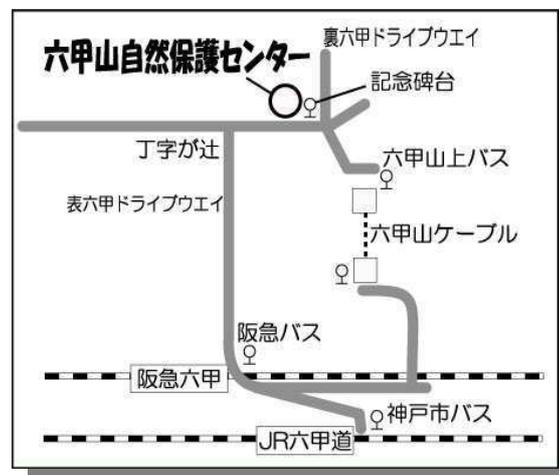
主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民局

協力：神戸小動物生態研究会

運営：六甲山を活用する会

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
スタッフ・グループの紹介:

10:10 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員
久門田 充(くもんだ みつる)

- お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」
- お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



10:35 グループで観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林“まちっ子の森”で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは15名程度、リーダーとサポーター3~5名でお世話します。(グループ編成表を配付)



出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
<ul style="list-style-type: none"> ■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう ■二つ池の水生生物を観察しよう ■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する) ■モリアオガエルの卵塊を調べよう! ■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう ■二つ池の水生生物を観察しよう ■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する) ■モリアオガエルの卵塊を調べよう! ■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。
<p>※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!</p>	

※各グループ単位で「まちっ子の森」の散策なども実施します。マイウツドの選定もしていただきます。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。
終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

◆**広報写真のご了解**:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

※1. **安全にご注意を**:参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いいたします。

※2. **サポート会員募集**:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんに、「六甲山を活用する会」の会員になって、ご協力いただきたいと願っています。

※3. **“まちっ子の森”の活用**:「まちっ子の森」でアセビ伐採調査やササ刈りなどを行って、明るい森に保全・整備しています。ご関心のある方はご参加ください。そして、皆さんと一緒にみんなの森を活用しましょう。

特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2013年6月16日



出発前に記念写真、68名の大人数



人気のリヤカーは奪い合い



観察しながら自然歩道を進む



さあ、まちっ子の森に入ろう



マイウッドを選ぶ



泳ぐモリアオガエルのカッパル



静かに20分、池のモリアオガエルを観察



活発に産卵活動するモリアオガエル



木漏れ日の下で、楽しく昼食



センターに戻って、まとめを発表



モリアオガエルが産卵中



わが家のマイウッド決定



講師の久門田さん、おかげさうございました

行事: 2013年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会
「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

開催: 2013年6月16日(日) 10時集合～15時解散

場所: 県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森

目的: ■六甲山の自然に親しみ、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。

■二つ池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。

■まちっ子の森を散策して、マイウッドを決める

天候: 曇り～晴れ 気温: 18.5℃

参加者: 参加者大人30名、子ども24名、合計54名(男性14名、女性16名、男子14名、女子10名)

スタッフ: 11名(男性9、女性2)、オブザーバ3名(男性2、女性1) 合計68名(男性25、女性19、男子14、女子10)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民局

実施概要:

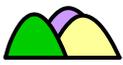
1. 10時: あいさつ、グループ顔合わせ、ガイダンス
2. 10時30分: 集合写真撮影後、まちっ子の森に移動。下池・上池で20分静視ののち、卵塊を観察(上: 11個、下10個、計21個確認)。昼食前後でマイウッド選定
3. 12時～1時20分: 森の中でグループごとに昼食
4. 1時30分: カエルの話(撮影の写真、標本、卵塊など)
5. 2時20分: グループのまとめ、2時50分解散

実施結果:

1. 卵塊調査: 二つ池上池で11個、下池で10個、合計21個を確認(昨年の半分、2日前は下池で1個だけだった)
2. 昨年の5割増の参加者で賑わった。まちっ子の森での昼食を楽しみ、マイウッドを決めて記念写真も撮影した。
3. 1ヶ月の干天が続き、前日奇跡の雨で自然人も蘇った。

イベント実施報告書（2013. 6. 16）

イベント名称	2013年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民局 運 営：六甲山を活用する会 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。 ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウツドを決める
開催日時	2013年 6月 16日(日)10時開始～ 15時00分解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森
天 候	天候:晴れ 気温: 18.5℃ (前日の雨が上がり、絶好のカエル日和になった)
イベント 参加者	参加者大人 30名、子ども 24名、スタッフ11名、県民局 3名 参加者合計 68名 (男子:14名、女子:10名、男性:25名、女性 19名)
運営スタッフ ■講師	■A-1:L久門田充、SL西山弘※、支援・林睦子 ■A-2: SL萩原大樹 ■A-3: SL村上定広、支援・畑田圭亮 ■B-1:L尾崎尚子、SL西谷充史 ■B-2:SL藤原壮一 ■B-3:SL牛飼勇太 オブザーバー:米村邦稔、中村俊勝、碓井県民局担当 フリー:堂馬英二 受付:林睦子、萩原大樹、畑田圭亮、西谷充史、藤原壮一、牛飼勇太 推進係:久門田充、尾崎尚子 カメラ・記録係:堂馬英二 ビデオ:山本裕介 会計・事務局:尾崎尚子 報告書:堂馬英二
実施内容	1.<開始時・活動前半>:10時5分、出発前に久門田講師からカエルについての基礎的な知識を紹介した上で、本日の調査内容を説明した。10時30分、二つ池に移動して、Aグループはまず下池で、折り畳みイスに座って静かに観察し、モリアオガエルの卵塊を数えた(10個)。Bグループはまちっ子の森を散策して、マイウツドを選定した後、上池に移動して、Bから折り畳みイスを受け取って、上池のモリアオガエルの産卵を観察し、卵塊を数えた(11個)。日中に目の前で産卵が観察できるという、貴重な体験になった。 12時過ぎに、陽当たりの良い雑木林にブルーシートを広げて、グループで歓談しながら昼食を楽しんだ。マイウツドに木札を付け森と別れて、センターに13時30分に到着した。 2.<活動後半>:13時30分、久門田講師が用意したモリアオガエル写真画像などを鑑賞し、解説を聞いた。グループで調査結果と体験をまとめて報告した。Aの児童が代表して発表したが、簡潔な発表を聞いた参加者は「発表が上手になった」と賞賛の拍手を贈った。 15時に名残を惜しみながら解散した。
実施結果	①今回は何と言っても、前日の雨に感謝したい。1ヶ月ほど干天が続いて、直前まで二つ池に卵塊が見られず、モリアオガエルの観察会を開催できるかどうか心配した。前日に雨が降り、当日は晴れて、卵塊が増えた上に森で楽しむことができた。 ②上池は1月の大雪でアカマツの大木が倒れ込んでいた。その枝葉の中で産卵活動するのを観察できた。日中のモリアオガエルの産卵活動は貴重な体験だ。 ③アセビ伐採調査で明るくなった「まちっ子の森」を散策して、市街地からすぐ近くの六甲山の森の風情に感心した。マイウツドを付けるのも特有の習慣になって、次に来る機会を心待ちする声が多くなった。
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	総参加者68名は昨年の5割り増しの大賑わいであった。用意した40の折り畳みイスでは足りなかったため、池の観察をAは下池、Bは上池で交替の2部制にした。 恐ろしいほどラッキーな天候で、参加者が感動の体験を共有できた。 野外活動は天候次第であることを痛感した。今後も気苦労は絶えないだろう。



記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！

平成25年7月6日(土) 19時～24時 解散7日(日) 7時



真っ暗な六甲山の森で、ヒメボタルを観察します。好奇心一杯の学童や大人の方！深夜のアウトドアに挑戦してみませんか

今回は休憩・仮眠場所と夜食を用意しました。安心して深夜の六甲山の森を探索してください。

募集定員:30名(先着順)

募集対象:小学3年生以上の学童、
一般参加者も歓迎

参加費:2,000円(教材費・賄い費)

集合場所:県立六甲山自然保護センター

休憩拠点:ヴィアτζジョ

指導者:久門田 充氏他

運営:六甲山を活用する会・運営スタッフ



森の宝石・ヒメボタル

まちっ子の森にいらっしゃい！

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

ヒメボタルを調べよう！

近畿自然歩道と「二つ池」の周辺に、森の宝石といわれる珍しい「ヒメボタル」が生息しています。深夜11時ころが六甲山での発光の最盛時間だという実態も確認しました。さらに、ヒメボタルの生態を調べましょう。

スケジュール:

■19時00分 集合
六甲山記念碑台・無料駐車場入口
六甲山ガイドハウス前

■19時05分～19時25分
「記念碑台周辺と二つ池の様子、
ヒメボタル調べ」の説明

■19時30分～24時00分
・二つ池周辺に移動
・ヒメボタルの発光調査
・虫類の観察

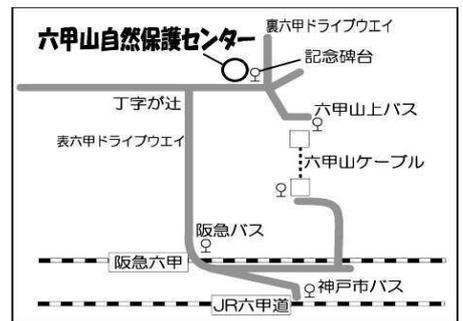
※1時間置きの観測を2回実施。

■24時30分～調査のまとめ
・ヴィアτζジョ(仮眠)

■7時 朝食・解散

持ち物:夜食、飲み物、雨具、懐中電灯、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。服装:長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。



H23の活動拠点:記念碑台の東屋

今年の休憩・仮眠所は快適ですよ

主催:六甲山を活用する会
助成:花王・みんなの森づくり活動助成
協力:六甲山自然学校・ヴィアτζジョ
問合せ先:六甲山を活用する会
事務局 TEL:050-3743-9897
FAX:078-856-6616

お申し込みFAX:078-856-6616 Eメールアドレス:info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月30日までにお願いします。

ふりがな お名前①	()	歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前②	()	歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前③	()	歳、男・女。	小学校	年生)

ご住所 〒 _____

電話:() - FAX::() -

Eメール _____

通信欄: _____

2013年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

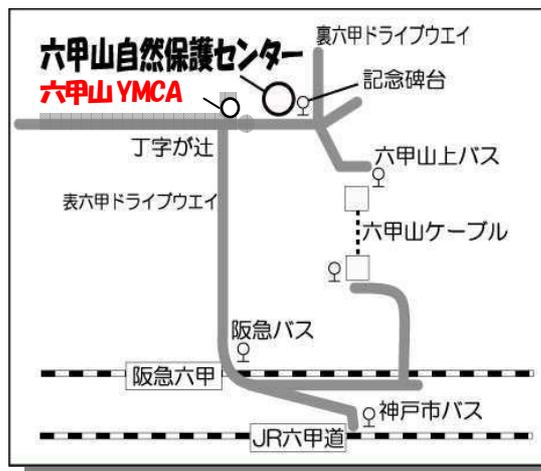
とき：**平成25年7月6日(土) 19時～8日朝1時 ※雨天中止**

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ：記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569



●集合場所・受付

集合場所：**六甲山記念碑台・あづま屋**

集合時間：**19:00 (解散はヴィアージュで7時)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります。21時以降は閉鎖になります)

受付：**18:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)**

参加費：**1人2,000円(教材、傷害・賠償保険料、仮眠所の賄い等を含む)**

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出してください。



●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの：おやつ、飲み物、軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。**※仮眠用の寝袋(毛布)をお持ちいただける方はご連絡ください。**

●注意事項

深夜の観察：記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルが深夜に発光する実態を調査するために、休憩を挟んで1時間30分くらいの観察を2回繰り返します。記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用：六甲山のヒメボタルの生態を4年間観察しています。皆さんに調べていただいた調査結果は、新たな調査記録としてまとめて役立てます。

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

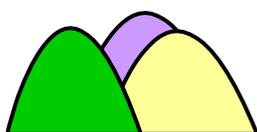
主催：六甲山を活用する会

協力：神戸小動物生態研究会

協力：ヴィアージュ(〒657-0101 神戸市灘区六甲山町南六甲 1034-60、※記念碑台から南へ徒歩15分くらいです。)

代表者は牛飼勇太さん：090-5640-9685)

運営：六甲山を活用する会 (お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

18:30 受付開始 六甲山記念碑台・あづま屋

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)
 ※記念碑台駐車場から階段を上った記念碑台広場にあります。

19:00 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
 本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

- お話1:「六甲山のヒメボタル」/久門田 充(くもんだ みつる)
- お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察

19:30 グループに分かれて現地に移動し、第1回観察調査(靴底の消毒)

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いに歩きながら、ヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を眺めていただきます。グループは10名ほどで編成し、リーダーとサポーター3~5名でお世話します。(グループ編成は当日案内します)
 出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)



モリアオガエルの卵塊

Aグループ	Bグループ
<ul style="list-style-type: none"> ■ 記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通過して、記念碑台に戻ります。 ■ 調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。 ■ 二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通過して、記念碑台に戻ります。 ■ 調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。 ■ 二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。
<p>※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!</p>	

21:30 第1回の観察調査を終えて、記録まとめ、休憩~(記念碑台のあづま屋)

22:00~23:30 第2回の観察調査を実施。(片づけのあと、休憩拠点のヴィアτζォに移動)

※第2回観察には「ヴィアツジョ・グループ」約10名も参加します。

24:00~1:00 夜食・夜間観察会のまとめ(ヴィアツジョで)

※記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう
 各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。

1:00~ 自由懇談(お疲れの方はお休みください)

※「ヴィアツジョ・グループ」開催のイベントに合流していただくこともできます。

7:00~ 朝食・解散(各自のご都合で解散)

●お願い

記念碑台駐車場の利用: 記念碑台の駐車場は**21時以降~午前6時まで閉鎖**になります。この間で駐車されたい方は事務局で別に手配しますので、お問い合わせ下さい。

仮眠用寝具の持参: 寝具を用意しますが、宿泊者が多いので、寝袋等をお持ちの方はご持参くだされば助かります。

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと思います。



天候急変、あづまや設営に一苦労



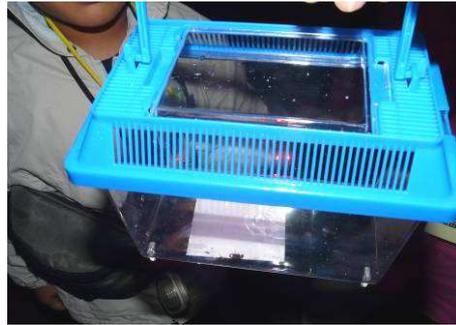
雨の中、ほとんど全員、39名が参加



19時開始、久門田さんが進め方を説明



雨具を付けて1回目の観察に出発



山道に入っすぐ、ヒメボタルをキャッチ



まちっ子の森・上池で観察



六甲山ホテル東まで1時間強回る



モリアオガエルをつかまえた



樹上のモリアオガエル



雨が止み2回目の観察に出発



急な坂道も木の柵で安心



1cmに満たないヒメボタル



ホタルを探しながら歩く

23:30 に終了し、ヴィアッ
ジオに移動して、夜食後仮眠

7:00に朝食。久門田さん
から観察会のまとめ

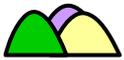


ヴィアッジオにお世話になった26名

- ① 20:00～21:30 合計33個体
- ② 22:00～23:30 合計50個体(最多)

イベント実施報告書(2013. 7. 6～7実施)

イベント名称	記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！
主催・協力・後援など	主催：六甲山を活用する会
実施目的・主要テーマ	近畿自然歩道でヒメボタルの発光、二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。
開催日時	2013年7月6日(土)20時～終了23時半、仮眠・朝食、解散8時
開催場所	集合・解散：六甲山記念碑台東屋、野外活動：近畿自然歩道、ヴィアτζジョ
天候	天候：濃霧・一時雨、一時晴れ 気温：21℃ 一言コメント：風が強い。東屋にシート張る
イベント参加者	参加者合計：39名（男性13名、女性12名、男子6名、女子8名）。 （内訳）参加者大人19名、子ども14名、合計33名 （男性8名、女性11名、男子6名、女子8名） スタッフ6名（男性5名、女性1名）
運営スタッフ ■講師 □スタッフ※外部	■久門田 □堂馬 ※藤原、畑田、林、石井(4)。以上計6名
実施内容	1. 前半：天候が変化し雨天になったので、実施の問い合わせが多く、1組3人は参加を取り止めた。19時に久門田さんが解説後A・Bグループ内で顔合わせ。20時、霧の中をB、10分後にAの巡で観察に出発。自然歩道沿いにヒメボタルを確認し、上池（Aは下池）でモリアオガエルも観察。六甲山ホテルを經由して9：30に戻る。33個体確認。 2. 中盤：30分休憩して2回目の観察、B・Aの順で出発、霧は薄くなっており、確認できた個体数は倍近い。23：30に戻って、移動の準備、撤収。センター横に保管。 3. 後半：ピアツジョに移動、24時過ぎに夜食・カレーライス。1時過ぎに就寝。7日は6時過ぎに起床し、7時過ぎに朝食。外は霧で湿気が多い。8時過ぎに集合写真を撮影して、坂道を30分登って記念碑台に8：30頃に到着し、流れ解散。用具搬入。
実施結果	1. 悪天の中、ほとんどが参加して決行した 晴れの予報が変転した。3時の六甲山上は霧雨で、強風だった。参加者から実施の問い合わせがあり、天候をうかがいながら決行することにした。欠席したのは1家族・3人のみで、33名という多数が参加した。東屋の設営では強風のため、ブルーシートを張るのに難渋した。 7時から久門田さんが解説し、グループの顔合わせも行った。8時に天候が小康したので、途中で引き返すことも考えて、試しの観察に出かけた。 2. 霧、雨の中でも、ヒメボタルは活動した 1回目は自然歩道～まちっ子の森・二つ池～六甲山ホテル～記念碑台、約1時間半観察した。予想外にヒメボタルが飛んでおり嬉しい完成をあげた。33個体を確認した。二つ池では樹上のモリアオガエルも観察できた。 2回目は霧が薄くなり、自然歩道～六甲山ホテルを約1時間観察した。確認できたヒメボタルは50個体以上であった。晴れ間も見えた。 3. 貴重な体験に感動の声 23時半に記念碑台を後にして、ヴィアツジョに移動した。七夕のキャンドル・サービスで歓迎されて、一息ついた。特製のカレーライスを賞味した。麓は土砂降り心配したが、天候が小康した際に、ヒメボタルの観察ができたことに各人が驚き、可憐なヒメボタルを初めて見ることができたと感動を口にした。天候が悪化したら中止するつもりで実施したスタッフも無事に終了できたことを喜んだ。
備考 (会計、記録、保管資料など)	1. 仮眠用に寝袋、マットを16人分購入した 2. 東屋の風除けに、つかい棒を張ってブルーマットを結びつけた。 ※参加費500円、仮眠賄い費1,500円を徴収した。



二つ池でトンボたちを探そう！

平成25年9月22日（日）10時00分～15時00分



一昨年の秋には、**ルリ色に輝く美しい大型の「オオルリボシヤンマ」**を見ました。今年はどうかなあ？

募集定員:30名(先着順)
募集対象:小学3年生以上の学童、一般、親子参加は5歳以上
参加費:500円(教材費実費)
集合場所:県立六甲山自然保護センター
指導者:久門田 充氏他、運営スタッフ



珍しいオオルリボシヤンマ

まちっ子の森にいらっしい！

夏には雑木林に囲まれた「二つ池」をモリアオガエルのオタマジャクシが埋めつくしていました。秋にはカエルに成長した姿が観察できます。

トンボたちを調べよう！

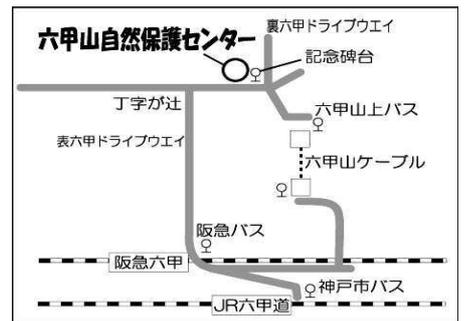
林の中に消えて行くカエルにかわって、二つ池で生まれたさまざまな種類のトンボが飛んできて、産卵を始めます。トンボやその他の水生生物と一緒に観察・調査して生きものの営みを知りましょう。

神戸県民局と共催します

当会の「六甲山こどもパークレンジャー」の今年3回目のプログラムで、兵庫県神戸県民局の委託を受けています。

スケジュール:

- 10時00分 集合
 - ・六甲山自然保護センター前 無料駐車場があります
 - 10時05分～10時30分
 - ・「二つ池の様子とトンボたち調べ」の説明
 - 10時35分～13時50分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・オオルリボシヤンマの観察
 - ・雑木林の観察 (昼食を含む)
 - ・トンボのヤゴなども観察
 - 14時00分～
 - ・レクチャールームで 観察のまとめ
 - 15時00分 解散
- 持ち物・服装: 弁当・水筒、長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴、防虫ネット、救急薬品(ムヒなど)、捕虫網(捕らえても持ち帰れません)、筆記具、昆虫ポケット図鑑など



主催:六甲山を活用する会
共催:兵庫県神戸県民局
(環境学習プログラム提案・委託)
問合せ先:六甲山を活用する会 事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7
TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616

お申し込みFAX:078-856-6616 Eメールアドレス:info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは**9月8日**までをお願いします。

ふりがな お名前①	(歳、男・女。)	小学校	年生)
ふりがな お名前②	(歳、男・女。)	小学校	年生)
ふりがな お名前③	(歳、男・女。)	小学校	年生)
ご住所 〒			
電話 : () - FAX : () -			
Eメール			
通信欄 :			

平成25年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民局委託事業
2013年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ
第2回「二つ池でトンボたちを探そう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でトンボたちを探そう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
 当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき：**平成25年9月15日(日) 10:00～15:00 小雨決行**

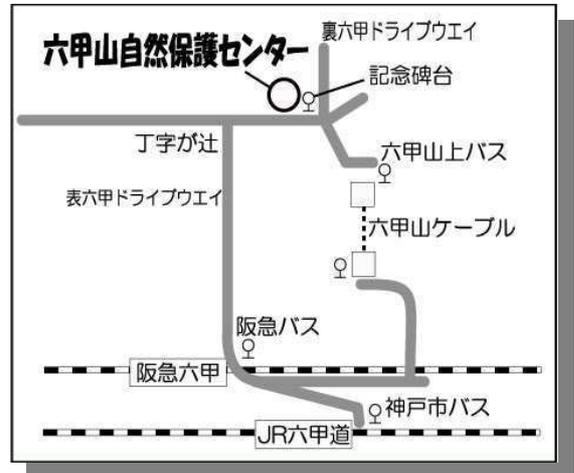
※中止の場合は午前7時30分時までにご連絡します。

※雨天順延の場合は9月22日(日)に実施します。

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先：**六甲山を活用する会・事務局**

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569



●集合場所・受付

集合場所：**兵庫県立六甲山自然保護センター**

(TEL078-891-0616 開館は9:30～16:00)

集合時間：**10:00 (解散は同じ場所で15:00)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります)

受付：**9:45から (参加費をお支払いください。資料等を配付)**

参加費：**1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)**

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、**長靴(持参)**、ハイキング靴など、雨具類(池のそば、雑木林に入ります)。

持ちもの：軽リュックサック、水筒、弁当、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミを入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・トンボ類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、捕虫網、虫かごなど。



オオルリボシヤンマ

●注意事項

静かに観察：記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、トンボを観察・調査します。静かに観察します。捕まえた昆虫は逃がしてあげましょう。池へは網、虫かごは持って行けません。

虫類の調査：参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

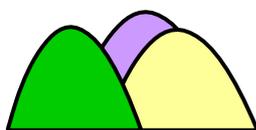
主催：六甲山を活用する会

共催：兵庫県神戸県民局

協力：神戸小動物生態研究会

運営：六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ運営委員)

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
 TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616
 E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
 http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

9:45 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



六甲山自然保護センター

10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

10:10 二つ池の様子とトンボの観察・調査についてのお話

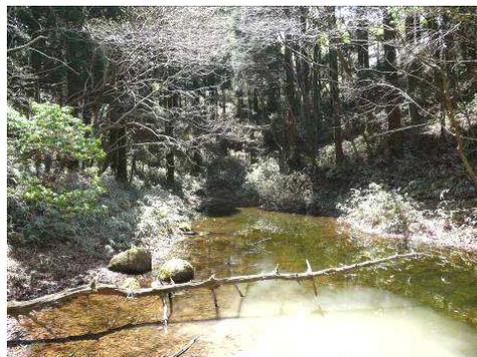
① 今年の二つ池の自然環境と水生生物について

(スライド、標本などで紹介)

② 今日のトンボの観察と調査の進め方について

10:30 「記念碑台でトンボとりをしよう」(記念写真を撮影)

つかまえたトンボや虫の名前を調べる。



二つ池の上の池

11:05 二つ池に移動し、観察調査をする(靴底の消毒)

「まちっ子の森」に向かいます。上の池でトンボや水生生物の調査・観察をします。明るくなった雑木林で、昆虫採集し、樹木を選んで「ファミリーウッド」の名札を付けます。

各グループは10名以内で、指導者とサポーター数名がお世話します。(当日にグループ編成表を配付)
捕虫網は、保護センターに置いてから行きます。(記念写真を撮影)

各グループ

- 「まちっ子の森」の自然・地形を観察しよう
- 池の様子を静かに観察しよう「何か生き物はいるかな？」
- トンボたちの観察をしよう(動き回らずに静かに観察する)
- 見つけたトンボたちの特徴や名前を調査票に書き入れる。
- 気に入った樹木を探して「マイウッド(ファミリーウッド)」にします。

※ 調べたこと、気づいたこと、発見したことを

「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

12:15 昼食(「まちっ子の森」の気に入った場所で)

午後も引き続き観察・調査。池の中のヤゴ、周囲の昆虫も調べる。昆虫採集もする。

「まちっ子の森」全体を散策。マイウッド(ファミリーウッド)に名札をつける。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで観察・調査のまとめ

記念碑台と二つ池で観察・調査したことのまとめをしよう。

各自がグループ活動シートに記入。

終わりのあいさつ

15:00 解散

気をつけてお帰りください。

●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにはサポート会員(年会費2000円)として連絡費用などをご支援いただきたいと思います。



記念碑台で虫取り



出発前に記念写真、19名の参加者



まちっ子の森に向かう



さあ、まちっ子の森に入ろう



二つ池で黙って静かに観察する



二つ池で黙って観察



さわやかな木陰で楽しく昼食



アカハライモリだよ



ルリボシヤンマを捕捉



トンボを捕まえる



わが家のマイウッド
を決定



センターに戻って、まとめを発表



おやつも配りました

行事: 2013 年六甲山子どもパークレンジャー特別観察会2
「二つ池でトンボたちを調べよう！」

開催: 2013年9月22日(日) 10時集合～15時解散

場所: 県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森

目的: ■ 記念碑台で虫取り
■ 二つ池でトンボたちを調べる
■ まちっ子の森で雑木林を散策し、マイウッドを決める

天候: 晴れ 気温: 27°C

参加者: 参加者大人 4名、子ども7名、合計 11名
(男性0名、女性4名、男子5名、女子2名)

スタッフ: 5名(男性4名、女性1名)、オブザーバ3名(男1名、女性2名)
合計19名(男性5名、女性7名、男子5名、女子2名)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民局

実施概要:

- 10時: あいさつ、グループ顔合わせ、ガイダンス
- 10時40分: 記念碑台で虫取り後、まちっ子の森に移動。上池で20分静視ののち、ルリボシヤンマの捕捉、モリアオガエルやアカハライモリの観察
- 12時20分～1時: 森の中でグループごとに昼食、昼食後にマイウッド選定、再度上池でトンボたちの観察
- 1時10分: 森から自然保護センターに戻って、30分で観察のまとめ・発表、15時解散

実施結果:

1. トンボ調査: ルリボシヤンマのメスを捕捉、これまでにない多種の昆虫を確認できた。まちっ子の森を探索できた
2. 当初の15日実施を荒天のため、順延した。参加者は10家族29名から5家族11人に、約3分の1に減少した。

イベント実施報告書（2013. 9. 22）

イベント名称	2013年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会2 「二つ池でトンボたちを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民局 運 営：六甲山を活用する会 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■記念碑台で虫取り ■二つ池でトンボたちを調べる。 ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	2013年 9月 22日(日)10時開始～ 15時00分解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森
天 候	天候:晴れ 気温: 27℃ (晴れ、さわやか)
イベント 参加者	参加者大人 4名、子ども 7名、スタッフ5名、県民局 3名 参加者合計 19名 (男子:5名、女2名、男性:5名、女性7名)
運営スタッフ ■講 師	■A:L 久門田充、SL 林睦子 ■B:L 久門田充、SL 藤原壮一 県民局オブザーバー: 桑田結委員、石丸委員、足立望美担当 全般・事務局: 堂馬英二 記録・ビデオ担当: 山本裕介
実施内容	1.<開始時・活動前半>: 10時5分、出発前に久門田講師からトンボなどの観察についての基礎的な知識を紹介した上で、記念碑台で約30分自由に虫取りを行った。 10時40分、二つ池に移動した。まず上池で、折り畳みイスに座って15分間静かに観察し、飛来した昆虫や周りの様子を知った。 12時20分、まちっ子の森の陽当たりの良い場所にブルーシートを広げて、歓談しながら昼食を楽しんだ。初めて参加した2家族はマイウッドを決めて記念写真を撮った。 13時10分にまちっ子の森をあとにして、自然保護センターに戻った。 2.<活動後半>: 13時30分、久門田講師から当日撮影したルリボシヤンマなどの写真画像で解説を聞いた。その後30分、グループで調査結果と体験をまとめて報告した。15時解散。
実施結果	①今回は予備日が晴れてイベントを実施することができたので安堵した。台風18号の影響は大きく、道筋や森は風雨で飛ばされた木々の枝葉が散乱していた。 ②子どもたちは虫取り用具を持参して意欲が高く、記念碑台の虫取りに熱中した ③上池で折り畳みイスに座って約20分、黙って静かに観察した。参加者の4歳児も静観していた。恒例になった試みで「小さな環境でも目を凝らしてみると、多様な世界が見える」ということを体感した。 ④ルリボシヤンマなどが飛来し、これまでにない多種の昆虫を確認した。 ⑤上池にはモリアオガエルの成虫やオタマジャクシ、アカハライモリを手にして、子どもたちは喜々としていた。 ⑥明るくなった「まちっ子の森」で昼食を楽しみ、市街地からすぐ近くにある六甲山の森に感激していた。樹木にファミリーウッドの木札を付けたことにも感動していた
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	①当初の9月15日予定は台風接近の影響で中止した。その予備日で実施したが、心配された天候も晴れで、昆虫の観察日和に恵まれた。 ②残念なことに、当初の参加予定者10家族29名から5家族11人へと3分の1近くに参加者が減少した。少人数でアットフォームな雰囲気になったのは特筆できる。天候に左右されるイベント開催の難しさを痛感した。 ③また、VTRや写真撮影に注力して、広報用のDVDを制作する準備も進めた。



2月2日(日) 六甲山子どもパークレンジャーを 目指そう!



凍った下池で観察

まっ子の森

市街地から30分の別天地! 凍った池・雪の雑木林... 冬の六甲山で楽しもう!

日時 2月2日(日)
集合9:00 解散16:30
(共にケーブル下駅)

場所 神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺・まっ子の森

持物 防寒具、弁当、水筒、
上履き、筆記具など

森を調べよう!



マイウッドを決める

A 子どもパークレンジャーコース

費用: 子ども1,000円
(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを
含む。山上に直接お越しの方は500円)
定員: 30名
対象: 小学生3年生~6年生
(児童のみ)
※六甲山の自然や生物を
調査したい学習したい方

午前 ・冬の六甲山の自然を調べよう
・「二つ池」辺りの植物や昆虫を
観察しよう
<昼食> 温かい豚汁をサービス
します
午後 ・観察した植物や昆虫のことを
まとめてみよう
・まとめたことを発表しよう

森に触れてみよう!



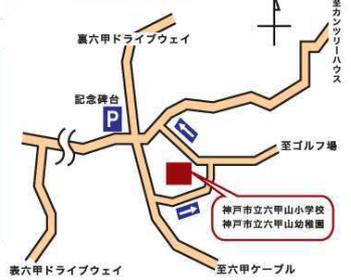
親子で冬の虫探し

B ファミリーコース

費用: 子ども1,000円
大人1,500円
(ケーブル・山上バス代、保険料、
教材費などを含む。
山上に直接お越しの方は500円)
定員: 30名
対象: 子ども・家族
※自然環境に親しみたい方

午前 ・冬の六甲山の自然に触れてみよう
・「二つ池」辺りの自然体験
<昼食>
温かい豚汁をサービスします
午後 ・みつけてみよう冬に生きる虫たち
・冬の虫を育ててみよう

<地図>



【お申し込み・お問い合わせは】
六甲山を活用する会 事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7
TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616
メール: info@rokkosan-katsuyo.com

主催: 六甲山を活用する会
協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社
後援: 神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、灘区役所
助成: 兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、
阪急阪神 未来のゆめ・まち基金、自然保護ボランティアファンド

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX: 078-856-6616
Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな
お名前① (歳) Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者 ※ 参加のお申し込みは、
1月22日(水)までに
お申し込みを。
お名前② (歳) Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者
お名前③ (歳) Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者

ご住所 〒

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費未納の方はここでいただきます。)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山循環バス乗車～記念碑台(※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)

9:50 六甲山小学校到着

(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館にて受付いたします。)



10:00 開会式:体育館 進行担当:六甲山を活用する会

ごあいさつ: 六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二

神戸市立六甲山小学校: 校長 柳澤 利彦

おすすめ方&なかま紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1~2人、安全管理を担当)

Aコース1グループ編成、Bコース2グループ編成

A: 神戸小動物生態研究会: 久門田 充ほか

B: 人と自然の博物館: 鈴木 武ほか



10:20 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
全体のテーマは二つ池環境学習林(「まちっ子の森」と命名)の雑木林に親しんでもらうことです。 現地で「まちっ子の森」を自由に観てみます。	
「冬の六甲山を知ってみよう」 ※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する ・マイウッド探し、冬の木や虫を調べる ・冬のさまざまな“いのち”を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※「まちっ子の森」と周辺で自然を楽しんでみる ・「まちっ子の森」探索、冬の六甲山って? ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう
初めての参加者は「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。	
※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう!	

12:30



昼食(各自ご用意下さい)

※温かい豚汁をサービスします
(あけびグループの皆さんがお世話)



13:10 午後のプログラム 進行担当:六甲山を活用する会

記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「まちっ子の森で観察したことなどを、まとめてみよう」	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 夏までの虫を育てる方法も知ってみよう 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

14:40 代表グループの発表、清掃、アンケート記入

15:20 閉会式 “次はまちっ子の森展で会いましょう!”



15:30 六甲山小学校出発

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)



●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲での補償をいたします。



六甲山を活用する会

2014年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2014年2月2日 参加者10名 まちっ子の森&六甲山小学校



六甲ケーブル下駅を出発



ケーブルで仲良し3人



霧の六甲山小学校に到着



体育館に全員集合



柳澤校長先生の挨拶



野外活動に出発



山道で樹木の説明をさく



まちっ子の森入り口でB2グループ



まちっ子の森入り口でAグループ



上池で氷の様子を調べる



山道でB1グループ



まちっ子の森の尾根に上がる



クロモジの大木の斜面で調査



ウサギの糞？を発見



マイウッドを決めた



豚汁は大人気



冬を生きる虫のお話



Aグループがまとめ発表



マイウッドと再会



ホダギの虫さがしに熱中



コクワガタかな？



「ほくも楽しかった」と感想



記念碑台からバスに乗車



元気に帰って来ました

今日は急に温かくなり、春のような六甲山でも楽しみました。6月に「まちっ子の森展」で再会しましょう！

2014年2月5日 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書(2014年2月2日 実施)

イベント名称	2014年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会、運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラ 協力:兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2014年2月2日(日) 午前9時～午後4時30分
開催場所	拠点:六甲山小学校、活動地域:記念碑台周辺、まちっ子の森
天候	小雨・霧～曇り～晴れ、気温10℃(六甲山小学校 午前10時)、小春日和
イベント参加者	参加者:男性9名・女性6名、男子19名・女子16名 合計50名 (内訳)A子どもパークレンジャーコース:15名、Bファミリーコース:35名 高羽小10名、小林聖心女子3名、港島小2名、成徳小2名、山の手小2名、六甲小1名、稗田小1名、なぎさ小1名、こうべ小1名、附属住吉小1名、湊川多聞小1名、渦が森小1名、明石・塩北小1名、塩屋北小1名、明石・朝霧小1名。なぎさ中1名。幼児・年少5名。地域:灘区:24名、中央区:12名、東灘区:6名、垂水区:2名(神戸市44名)、明石市:3名、西宮市:3名
運営スタッフ	A:講師・久門田充、L・藤原、支援記録・岡敏明、牛飼麻未 B1:講師・鈴木武、L・林睦子、支援記録・伊谷正弘、村上定広 B2:講師・宮崎敏弥、L・牛飼勇太、支援記録・横山秀太、平田千浪 本部スタッフ:堂馬英二(統括)、上山礼華(記録) 事務局:堂馬、ケーブル下:岡・伊谷、六甲山小受付:久門田・林・牛飼 賄い係:石田、植松、黒田、田中、西川、藤本(あけびグループ)6名 講師・運営スタッフ:20名、男性10名・女性10名 合計20名 ※拠点:六甲山小学校(柳澤校長)
実施内容	【グループ構成】Aコースは小学校3年生以上が中心で、経験者5名・初心者10名の15名。Bコースは小学校低学年・幼児中心の家族で、B1は経験者16名・初心者1名の7家族17名、B2は初心者8家族18名で編成しました。 ①Aコースは、午前中はまちっ子の森での樹木調査、クロモジ大木のある急斜面でも調査しました。午後は観察したことのまとめ、発表を行いました。 ②Bコースは午前中、時計回り(1)と逆回り(2)に分かれて散歩道を散策し、まちっ子の森でマイウッド調査を実施。午後はホダギの虫探しの解説の後で作業。幼虫を持ち帰って育成して、6月や8月に持参して報告することを宿題にしました。
実施結果	①申込み70名で欠席者20名、参加者50名の環境学習イベントを運営できました。 ②積雪が無く、池の氷もわずかだったので、まちっ子の森・散歩道の散策や植物観察を主にしました。異常に暖かい日になったので、雪遊びや、池の氷滑りを期待した人は当てはずれだったでしょう。雨模様だったのが、次第に晴れたこともあり、「楽しかった」という感想も多く、夏にも来たいという声もありました。 ③見学コースを整備した「まちっ子の森」では樹木調査で賑わいました。マイウッド設定も好評で、定番行事になりました。記念写真を撮ってコメントを付けて、6月の「まちっ子の森展」で発表する予定だと紹介しました。 ④参加者数は定員60名の1割減、経験者が22名、初心者が38名で、初参加の比率が高いです。幼児、保育所、幼稚園の子ども連れ家族が10名です。小さい頃から子どもに自然を体験させる家族参加は堅調。インフルエンザの欠席が多い。 ⑥調査記録・参加者(スタッフ・保護者・子ども)アンケートを回収しました。これらを6月の「まちっ子の森展」で展示し、発表する場面も設定する予定です。継続的な交流を高めていきたいと考えています。
事後処理(報告など)	①アンケート処理、写真・報告書・感想アンケートの送付 ②後援先、小学校への報告・PR ③「冬の六甲山・リベンジ」支援:2月15日に臨時の体験会を開催 ④「まちっ子の森展3」での発表準備 ⑤3月以降の月例自然体験会に参加の案内を行い、継続的な参加を支援する。



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光株式会社、六甲山環境整備協議会、神戸小動物生態研究会、ヴィアッジオ

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民局、神戸市教育委員会、灘区役所

**助成：兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファン
ド、阪急阪神 未来のゆめ・まち基金助成**

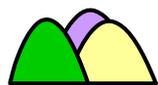
委託：兵庫県神戸県民局

「平成25年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2014年2月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL : 050-3743-9897 FAX : 078-856-6616

Mail : info@rokkosan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkosan-katsuyo.com/>